

1 個人による推薦

(秋田市農業委員会の委員候補者の推薦および募集に関する要綱第3条第1項)

番号1

被推薦者（推薦を受ける者）								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者であるか否かの別
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
三浦 宏和	男	71	無職	S49.3 S49.4 H8.4 H10.4 H22.4 H24.3  H24.4 H28.3 H29.7～現在	山形大学農学部卒業 秋田市役所入所 農政課技師 農政課長補佐 農業委員会事務局長補佐 農業委員会事務局長 農業委員会事務局長(秋田市役所定年退職) 園芸振興センター主査(再任用) 園芸振興センター主席主査(退職) 秋田市農業委員	経営していない		認定を受けていない
推薦者								
氏名	性別	職業		農地利用最適化推進委員への推薦				
鈴木 久光	男	農業		推薦していない				
<p>(推薦理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業委員会事務局に14年間の長期に亘り在職し、農地法や農業委員会法など関連法令等に精通しており、事務局長として公正・公平な農地行政の執行に努めた実績がある。農業委員をはじめ農業団体等関係者からの信頼も厚く、行政経験で培った豊かな学識と優秀な能力を有しており、農業委員会の中立委員として適任と考える。</li> <li>・市職員として農業行政一筋に携わってきた経験から国内外の農業情勢をはじめ国・県の農業政策や市農業施策全般について良く理解しているほか、本市が抱える農業・農村の現状や課題等にも精通している。</li> <li>・山形大学農学部卒の学歴を有するとともに市職員として農業行政一筋に携わってきた経歴があり、農業全般について豊富な知識と経験を有している。</li> <li>・市職員として在職中は、農業者や農業団体等との対話を重視し、地域の意見・要望の集約に努めるなど農業・農村の振興に対する熱意と情熱をもって積極的に活動に取り組んできた功績は評価に値する。また、中立委員として活動したこの2年半の実績も他の委員の規範となっている。</li> </ul>								

番号2

被推薦者（推薦を受ける者）								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者であるか否かの別
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
星 容子	女	44	農業	H28.4～H30.3  R2.2～ R2.7～	JA新あきた女性部フレッシュ部会 部会長 JA秋田女性組織協議会 理事 JA秋田県フレッシュ部会 副会長 JAなまはげ いぶきの里(副会長) 農業委員	野菜	2ha	認定を受けている
推薦者								
氏名	性別	職業		農地利用最適化推進委員への推薦				
菅原 正人	男	農業		推薦していない				
<p>(推薦理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の担い手が減る中で、率先して農業に取り組んでいる。女性ならではの視点できめ細やかな目配りができ、消費者観点を持っている。</li> <li>・農業委員を経験し、農地視察や若手農家の相談を受けるなど、活動を理解している。委員同士での情報交換の連携に努めて農地を対応している。</li> <li>・畑作において、耕作放棄地を利用し、面積拡大している。</li> <li>・地域での食育活動や新規就農者へのアプローチや会合等、農業、農地活用の活動に積極的である。</li> </ul>								